

システム工学研究科 博士後期課程 学位論文の評価基準

博士後期課程学位論文の評価にあたっては、研究経過、博士論文研究、博士論文発表に関して、下記項目等を参考にして総合的に評価する。

審査の項目	DPとの紐づけ
研究テーマ	DP1、DP2、DP3、DP4
研究の重要性	DP1、DP2、DP3、DP4
研究方法	DP1、DP2、DP3、DP4
内容の理解	DP1、DP2
論理性	DP1、DP2
表現・表記の明快さ	DP1、DP3
第一著者論文	DP1、DP2、DP3、DP4

システム工学研究科博士後期課程 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

和歌山大学の目的及び使命並びに大学院博士後期課程の学位授与の方針に則り、システム工学研究科の教育目的に基づいて編成した教育課程を通して、次の目標に到達し、博士論文の審査及び試験に合格した学生に博士（工学）の学位を授与する。

DP1	1. 複合的な工学系分野の知識を融合し、現代社会の課題を分析して、より高度で新たな研究分野を開拓できる。
DP2	2. 工学分野における専門的な批判に耐えうる独自性の高い研究手法で現代社会の課題に挑戦することができる。
DP3	3. 高度な研究能力に基づいて、自ら発見した課題、先導的な解決手法及び結論を社会に公表できる。
DP4	（システムエンジニアリングコース） 4. 協働して取り組む研究チームにおいてリーダーシップを発揮できる。
	（グローバルエンジニアリングコース） 4. 自ら働きかけ、海外の研究者と共同して研究に取り組むことができる。